

オンザリンクス、クラウド型WMSを無償提供

Edited By LogisticsToday On 2016/01/15

WMSの構築を手がけるオンザリンクス（広島市安佐南区）は15日、初期費用、利用料がともに不要なクラウド型在庫管理システムの提供を2月1日から開始すると発表した。

同社は2006年から中小企業向けの倉庫・在庫管理パッケージを販売し、これまでに導入した企業数は700社を突破。過去の導入実績をもとに現場ニーズを機能化し、オプション機能を拡充したクラウド対応版を無償で提供する。

クラウド対応版は1ユーザーで利用する、商品マスターが3000件までといった制限があるものの、年契約などの縛りはなく、利用停止も自由にできる。

ロケーション管理機能やロット、賞味期限、SKU管理機能を搭載している。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/209367>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.